保土ケ谷薬業会だより 令和5年12月号

===会長報告===

平素より本会の運営にご理解ご協力頂きまして誠にありがとうございます。

早いもので令和5年もあと一か月となりました。昨年末から年始にかけては新型コロナウイルス感染症の第8波が猛威を振るっており、先行きが見えない状態でありましたが、5月から第五類に引き下げられることが決まり、徐々に今までの生活に戻って参りました。薬局業界では新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの対応もありましたが、医薬品の供給問題に振り回され、以前よりも業務負担が増えた一年だったのではないかと思います。医薬品の安定供給の目途は未だに立っておらず、あと何年続くのか分からない状況です。中医協では来年の診療報酬改定に向け、議論が進んでおります。診療報酬は公定価格なので物価高の対応が出来ないことや政府が求める賃上げには対応することが出来ないことが問題です。医薬品の供給問題についてもそうですが、収支のバランスが整わないと問題解決には向かないと考えております。自民党には「自由民主党薬剤師問題議員懇談会」といった組織があり、日薬連はそこに所属している衆議院議員、参議院議員合わせて258名の議員に対して、来年の診療報酬改定に向けての要望を必死で訴えております。こういった地道な活動で自分たちの生活があるということも理解して頂きまして、今後の政治に対する理解をお願いしたいと思います。

さて、今まで本会では夏の慰労会、冬の忘年会・新年会と年3回の交流会を開催しておりましたが、冬の交流会は新年会のみにすることと致しました。理由としては来賓をお呼びしている新年会の出席人数を増やし、本会の盛り上がりを来賓者に周知するためです。また、新年会の参加費も無料と致しましたので、今まで参加したことがない方も是非ともご参加頂ければと思います。

今年もあと一か月ですので体調を崩さないようにお体ご自愛頂ければと思います。今後 とも本会の運営にご理解ご協力の程宜しくお願い致します。

石井 泰彦







ホームページ QR コード

メーリングリスト登録希望連絡先

vasuhiko@ishii-kusuri.com

今月の勉強会はございません。 次回は令和6年2月に開催となります。。

詳細は1月号でお知らせいたします。